

地域中小企業データ活用ブートキャンプ事業

データ活用活動チェックリスト

自己評価：総括

テーマ			
対象業務/領域			
1. 実証計画 と成果	✓ 成果と自己評価 【成果】 【自己評価】	Step2報告で設定した目標への評価	短期目標 未達成 → 一部達成 → 達成
2. 振り返り、 活動計画	✓ 苦労したこと、気付き、学び	中期目標 計画通りに進行中 計画に変更が必要	実際の成果

自己評価：チェックリスト①

今回取り組んだデータ分析のフェーズごとの達成度について記載内容のセルフチェックを行いましょう。あくまでもセルフチェックなのでいくつチェックがついたかよりも活動を振り返って次のアクションにつなげましょう！

計画を立てられたか

●/6

- データ活用BCの背景を理解し、適切なテーマ（課題）を設定できた
- 計画におけるスケジュールを実施可能な形で作成できた
- 発生するタスクについて抜け漏れが少ない形でリスト化できた
- 関係する部門や業務について事前に把握した上で計画を策定できた
- 計画を意思決定者に対して説明し、承認を得ることができた
- 当初考えていたテーマと変更した場合、よりよいテーマを設定できた

仮説構築できたか

●/6

- テーマ（課題）に対して、解決策を考える上で有意義な仮説を構築できた
- 仮説はデータを用いて定量的に検証できるものにすることことができた
- 仮説検証に使用するデータは利用可能なものだった
- データがない場合はどのようにデータを集めのかを想定できた
- 仮説を検証するためにどのような分析や手法を用いれば良いか想定できた
- 仮説を検証することはKPIの改善に寄与するものだった

データが集められたか

●/5

- どのようなデータを集めるか、活用目的から設定できた
- データを集める際に現場や実際の業務を理解した上で集めることができた
- 想定していた期間内でデータを集めることができた
- 欠損したデータや、集めることができなかったデータをどのように扱うか決めることができた
- 集めるデータのファイル形式は実際に分析で利用する環境やツールに適合したものにすることことができた

自己評価：チェックリスト②

今回取り組んだデータ分析のフェーズごとの達成度について記載内容のセルフチェックを行いましょう。あくまでもセルフチェックなのでいくつチェックがついたかよりも活動を振り返って次のアクションにつなげましょう！

分析を行ったか

●/6

- 分析計画を立て、いつまでにどのようなアウトプットを出すか設定できた
- 適切な分析手法を用いることが出来た
- 外注を含めた分析担当者と適切なコミュニケーションができた
- データ活用に有意義な分析結果を得ることができた
- 分析結果は上長を含めた他の人に説明可能なものになっていた
- 分析の実施はPDCAサイクルを意識して改善しながら行うことができた（複数回実施できた）

事業的な効果があったか

●/6

- 事業的な効果を検証するスキームを構築できた（PoCを適切に実施できた）
- 活動計画当初の想定通り分析結果を活用することができた
- 分析結果はビジネス現場に適した形で説明され、活用できた
- 実際に事業的な効果があった
- 外部に発信できるような分析成果の活用を行ることができた
- 事業的な効果の有無にかかわらず、次年度のアクションを考えることができた

活動全体について

●/5

- 活動を通して、会社内で協働し、テーマに取り組むことができた。
- データを活用し、業務や事業を改善すること、新たなビジネスアイデアを考えることといったことを行い、知見を得ることができた。
- 活動を通して、データを活用する意義を感じることができた。
- 今後も事業部や会社内でデータ活用を推進していくモチベーションを得ることができた。
- 今後もこういった会社を横断したデータ活用の取り組みに積極的にコミットしていくと思った。